

## 【がんプロコース修了認定要件】

### ●コース登録、履修方法と修了認定について

・がんプロコースの登録を希望し、コースの修了認定を目指す者は、「がんプロコース登録届」等を提出し、所定の科目を履修してください。（がんプロコース登録による学納金の追加徴収はありませんが、実習参加にかかる一部の経費を負担いただきます。）

・本学大学院に在学し、上記の教育プログラム・コースの概要に記載の対象者であれば、所属分野を問わず、がんプロコースへの登録が可能です。（公衆衛生学専攻専門職学位課程2025年度入学生を除く。）

・がんプロコースの修了認定を受けるためには、コース登録後、当該コースの修業年限以上在学し、所要の科目について所定の単位以上を修得しなければなりません。

・がんプロコースの修了認定が確定した者には、修了認定証を授与します。（「聴講」の場合、修了認定証は発行されません。）

・がんプロコースの単位修得科目は、それぞれの専攻・分野においては共通科目として、医学研究科医学専攻は自由科目（修了要件に含まれない科目）として扱われます。（公衆衛生学専攻専門職学位課程2025年度入学生を除く）。

・履修科目の選定にあたっては、研究指導教員の指導を受けるものとします。

・大学院課程を修了するためには、それぞれの所属専攻・分野の修了要件が適用されますので、詳細は、所属専分野の修了要件及び履修方法を確認してください。

### ●履修科目に関する注意事項

・①「がん医療の現場で顕在化している課題に多職種連携で挑む人材育成コース」を履修する者は、「がん多職種協働アクティブラーニング実習」はコース登録した2年目に、それ以外の必要なコース科目は、原則として1年目に修得してください。但し、受講登録年度が最終学年の場合は、1年目に修得可能です。がんプロ事務局までお問合せください。

・薬学研究科 医療・生命薬学専攻の者は「がん治療薬学」ではなく、「臨床腫瘍学特論」を履修登録してください。

・「連携校共通：がん予防を推進する遺伝医療職育成コース」では、後期科目「がん予防カウンセリング」（必修）「がん予防カウンセリング実習」（必修）以外に、前期科目の「予防医学総論」（必修）（合計必修3科目6単位）、及び「臨床腫瘍学各論」（選択必修）（前期1単位）・「がん診療の基礎知識」（選択必修）（前期2単位）・「臨床心理学概論」（選択必修）（後期：2単位）の中から3単位以上履修し、試験に合格することが修了要件となります。なお「予防医学総論」（前期：2単位）は必修科目です。また原則として「がん予防カウンセリング学」（後期前半）「がん予防カウンセリング学実習（後期後半）」の前に、本学開講科目を履修しておくことが求められています。

・その他詳細、7大学連携共通インテンシブコースについては、がんプロHPをご参照願います。

●その他

- ・履修登録は、前期履修登録期間内にユニバーサルパスポートを利用し1年間の履修科目の登録を行い、変更がある場合は、後期履修登録変更期間にその修正を行ってください。履修登録を怠った科目は単位取得ができませんので注意してください。
- ・各授業の詳しい内容は、ユニバーサルパスポート『授業計画（シラバス）』を閲覧してください。
- ・授業を欠席する際の担当教員への連絡は事務局では受け付けませんのでご注意ください。
- ・各学年を通じ、同一科目を再度履修しても、所定の単位として認めることはありません。ただし、不合格の場合を除きます。また、博士課程の方は、本学の修士課程在学中に取得した科目は、再度、履修登録すること、単位修得することは出来ませんので注意してください。